



2025 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 日 油 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 沢村 孝司
 (コード：4403 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員 コーポレート・コミュニケーション部長 浜本 順子
 (TEL 03-5424-6651)

2026 年 3 月期通期の連結業績予想修正並びに
 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 5 月 9 日に公表した連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	252,000	46,000	47,900	36,800	157.58
今回修正予想（B）	258,400	46,000	48,300	38,200	166.18
増減額（B－A）	6,400	－	400	1,400	
増減率（％）	2.5	－	0.8	3.8	
（ご参考）前期実績 （2025 年 3 月期）	238,310	45,308	46,572	36,497	153.88

（参考情報：報告セグメント別内訳）

（単位：百万円）

	機能化学品		医薬・医療・健康		化薬	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
前回発表予想（A）	154,700	30,200	51,500	16,000	45,300	3,500
今回修正予想（B）	148,000	27,000	50,800	16,000	59,000	6,400
増減額（B－A）	△6,700	△3,200	△700	－	13,700	2,900
増減率（％）	△4.3	△10.6	△1.4	－	30.2	82.9
（ご参考）前期実績 （2025 年 3 月期）	150,915	29,797	48,033	15,697	38,775	3,130

2. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、中間連結会計期間の実績および第3四半期以降の見通しを踏まえ、前回予想を修正いたします。

中間連結会計期間の業績は、機能化学品事業では化粧品関連製品における一部顧客の在庫調整による出荷減により期初の想定を下回り推移いたしました。

第3四半期以降では、機能化学品事業の化粧品関連製品は、一部顧客の在庫調整が一巡し出荷が回復してくるものの通期として期初の想定を下回る見込みです。化薬事業の防衛関連製品のうち早期装備化の初度費に係る一部取引において、一定期間にわたり充足する履行義務に応じて収益を認識する契約が識別されたため、期初の想定を上回る見込みです。

通期にわたって世界経済の先行きが不透明な状況が継続すると予想されますが、当中間連結累計期間までの進捗、需要見通しおよび為替レートの見直しにより、通期の売上高、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表の予想値を上回る見込みです。

なお、米国の関税政策による直接的な影響は通期にわたり限定的であり、軽微と想定しております。間接的な影響を含め業績への影響が懸念される事態においては、適切に開示してまいります。

業績予想の前提となる通期の想定平均為替レートは、当初の想定レートである米ドル145円、ユーロ160円から、米ドル147円、ユーロ170円へ変更しております。

前回発表予想との営業利益差異内訳は別紙をご参照ください。

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月9日公表)	前期実績 (2025年3月期 第2四半期)
基準日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	26円00銭	24円00銭	21円00銭
配当金総額	5,978百万円	—	5,000百万円
効力発生日	2025年12月1日	—	2024年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）期末配当予想修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
基準日	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想（2025年5月9日公表）	—	24円00銭	48円00銭
今回修正予想	—	26円00銭	52円00銭
当期実績	26円00銭	—	—
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	21円00銭	24円00銭	45円00銭

4. 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識し、配当額の維持向上と機動的な自己株式取得・消却に努めております。

上記の方針及び本日発表いたしました業績、財務状況などを総合的に勘案し、中間配当金（第2四半期末）は前回発表予想の1株当たり24円から2円増配の26円といたします。また、期末配当予想につきましては、前回発表予想の1株当たり24円から2円増配し26円に引き上げることといたします。これにより、年間の1株当たり配当予想は前回発表予想より4円増配、前期実績より7円増配の52円となります。

（注）上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上

2026年3月期通期連結営業利益予想の差異内訳

(単位:億円)

	前回発表予想	差異内訳				今回修正予想
		増減販	変動費	固定費	計	
機能化学品	302	※1 △40	※1 10	※2 △2	△32	270
医薬・医療・健康	160	※3 △4	※3 △3	※4 7	—	160
化薬	35	26	0	※5 2	29	64
その他・調整額	△37	2	—	1	3	△34
合計	460	※6 △15	※6 7	※7 8	—	460

※1 機能化学品事業の増減販および変動費には、計+0億円の為替影響を含む

※2 機能化学品事業の固定費には、計△2億円の棚卸影響を含む

※3 医薬・医療・健康事業の増減販および変動費には、計+5億円の為替影響を含む

※4 医薬・医療・健康事業の固定費には、計+2億円の棚卸影響を含む

※5 化薬の固定費には、計+4億円の棚卸影響を含む

※6 合計の増減販および変動費には、計+5億円の為替影響を含む

※7 合計の固定費には、計+5億円の棚卸影響を含む